

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和 8 年 6 月 16 日			
佐賀県知事		殿	
提出者			
住 所 佐賀県唐津市船宮町2318番地			
氏 名 宮島醤油株式会社			
代表取締役社長 宮島 治			
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)			
電話番号 0955-73-2151			
産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 7年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	宮島醤油株式会社 本社工場		
事業場の所在地	佐賀県唐津市船宮町2318番地		
事業の種類	09 食料品製造業・調味料製造業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 7年 4月 1日～令和 8年 3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	2762.000 t	全処理委託量	358.000 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	90.000 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	266.000 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2405.000 t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類： 汚泥)	
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ②	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧
排出量 ①	2678.000	自ら直接埋入処分又は海洋投入処分した量 ③	
実績値		自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した後 自ら埋入処分又は海洋投入処分した量 ⑨
①排出量	2678.000	④のうち熱回収を行った量 ⑤	⑨のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000	⑤のうち熱回収を行った量 ⑦	⑨のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	2403.000	⑨のうち熱回収認定業者以外の業者へ行う業者熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭
⑦自ら中間処理により減量した量	2403.000		
③+⑨自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	0.000		
⑩全処理委託量	275.000		
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000		
⑫再生利用業者への処理委託量	275.000		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000		
⑭熱回収認定業者以外の業者へ行う業者への処理委託量	0.000		

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：動植物性残渣)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①

52.000

自ら直接再生利用した量

②

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

自ら中間処理した量

④

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理により減量した量

⑦

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

52.000

項目

実績値

①排出量

52.000

②+⑧自ら再生利用を行った量

0.000

⑤自ら熱回収を行った量

0.000

⑦自ら中間処理により減量した量

0.000

③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量

0.000

⑩全処理委託量

52.000

⑪優良認定処理業者への処理委託量

52.000

⑫再生利用業者への処理委託量

0.000

⑬熱回収認定業者への処理委託量

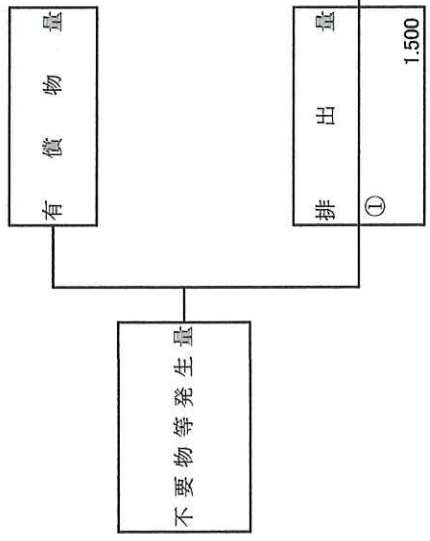
0.000

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

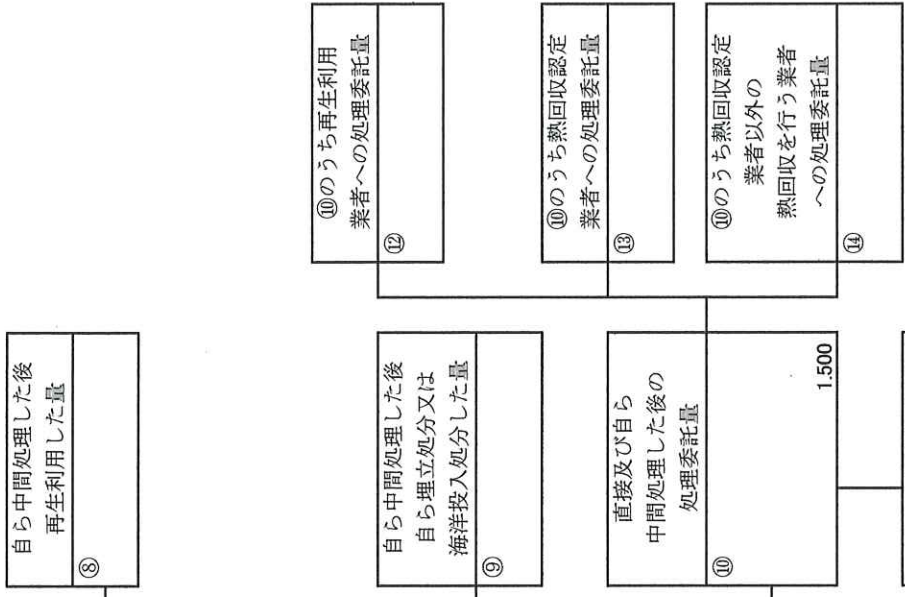
0.000

(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	1.500
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	1.500
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.500
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000



⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	1.500
---------------------	-------

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)

計画の実施状況

不要物等発生量	有償物量
排出量	
①	29,400

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

自ら直接 再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

項目	実績値
①排出量	29,400
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0,000
⑤自ら熱回収を行った量	0,000
⑦自ら中間処理により減 量した量	0,000
③+⑥自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0,000
⑩全処理委託量	29,400
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	29,400
⑫再生利用業者への処理 委託量	0,000
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0,000
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0,000

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理によ り減量した量
⑦

④のうち熱回収 を行った量
⑤

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩
29,400

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪
29,400

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類 : 汚泥)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ②	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧	
	排出量 ①	自ら直接埋入処分又は海洋投入処分した量 ③		
実績値	①排出量	自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した後自ら埋入処分又は海洋投入処分した量 ⑨	
	②+⑧自ら再生利用を行った量			
	⑤自ら熱回収を行った量			
	⑦自ら中間処理により減量した量	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥		
	③+④自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	④のうち熱回収を行った量 ⑤	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩	
	⑩全処理委託量		0.002	
	⑪優良認定処理業者への処理委託量			
	⑫再生利用業者への処理委託量			
	⑬熱回収認定業者への処理委託量			
	⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量			
		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	0.002	
			⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	
			⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬	
			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 金属くず)

不要物等発生量	有償物量
	② 自ら直接再生利用した量
排出量	③ 自ら直接埋入処分又は海洋投入処分した量
	① 0.003

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

③ 自ら直接埋入処分又は海洋投入処分した量

項目	実績値
①排出量	0.003
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.003
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.003
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

④ 自ら中間処理した量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋入処分又は海洋投入処分した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
0.003

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
0.003

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃油)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①

0.001

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

①排出量

実績値

0.001

②+③自ら再生利用を行った量

0.000

⑤自ら熱回収を行った量

0.000

⑦自ら中間処理により減量した量

0.000

③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量

0.000

⑩全処理委託量

0.001

⑪優良認定処理業者への処理委託量

0.001

⑫再生利用業者への処理委託量

0.000

⑬熱回収認定業者への処理委託量

0.000

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0.000

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑦

⑧自ら中間処理した後の再生利用した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

0.001

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類 : 廃アルカリ)	
不要物等発生量	有償物量	自ら直接 再生利用した量 ②	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧
	排出量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	
	①	0.006	
実績値	項目		
①排出量	0.006	自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000	④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理により減量した量 ⑦
⑤自ら熱回収を行った量	0.000		
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000		
⑩全処理委託量	0.006		
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.006		
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000		
⑮うち再生利用業者への処理委託量	0.006		
⑯うち熱回収認定業者への処理委託量	0.006		
⑰うち優良認定処理業者への処理委託量	0.006		
⑱うち再生利用業者への処理委託量	0.006		
⑲うち熱回収認定業者への処理委託量	0.006		
⑳うち再生利用業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.006		

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：

廃酸

不要物等発生量	有償物量	
	排出量	0.008
①	② 自ら直接再生利用した量	
	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
④	④ 自ら中間処理した量	
	⑤ ④のうち熱回収を行った量	
⑥	⑥ 自ら中間処理した後の残量	
	⑦ 自ら中間処理により減量した量	
⑧	⑧ 自ら中間処理した後の再生利用した量	
	⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
⑩	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.008
	⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.008
⑫	⑫ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.000
	⑬ ⑫のうち熱回収を行う業者以外の処理委託量	0.000
⑭	⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000
	⑮ ⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.000

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。